

取扱説明書

4チャンネル・パワーアンプ KTP-600

規格

最大出力	90W×4(4Ω)	
14.4V定格出力	4Ω負荷	45W×4(<1% THD)
	ブリッジ接続4Ω負荷	90W×2(<1% THD)
ハイパスフィルター	カットオフ周波数	80Hz / 120Hz
	スロープ	-12dB/oct
S/N比(IHF A Weighted, 4Ω負荷)	92dB	
周波数特性	10Hz ~ 45kHz	
入力インピーダンス	20kΩ以上	
入力レベル	RCA入力	0.03V ~ 4V
	スピーカー入力	0.5V ~ 9V
使用電源	動作可能電源範囲: 11V ~ 16V	
消費電流	15A	
平均消費電流	1.5A(4Ω, 4ch)	
	1.5A(4Ω, 2ch[BIDGE])	
	1.5A(2Ω, 4ch)	
アース方式	⊖アース	
外形寸法 ※突起部を除く	幅	180mm
	高さ	41mm
	奥行	80mm
重量	0.7kg	



●製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

Designed by ALPINE Japan
Printed in Korea
68M18077K46-A
M351467601A




安全のために必ずお読みください

- ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる事故やケガに対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■ 誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の説明

 強制	必ず実行していただく強制的な内容を示しています。
 禁止	禁止(やってはいけないこと)の内容を示しています。
 注意	注意(警告を含む)しなければならない内容を示しています。

警告

- **DC 12V マイナスアース専用です**
24V車で使用しないでください。事故・火災・故障の原因になります。

- **強制**
- **禁止**

強制
取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する。取り付け、配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、事故・火災・ケガ・故障の原因となります。また、お客様ご自身による取り付け・配線は、事故・火災・ケガ・故障の原因になります。

説明書に従って、取り付け・配線をする作業は、手順通りに正しく行ってください。火災・事故の原因になります。

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をする。感電・ケガの原因になります。

ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守る。事故・火災・故障の原因になります。

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねる。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故・故障の原因になります。

コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する。ショートにより、火災や感電、故障の原因になります。

電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管する。誤って飲み込み、事故・ケガの原因になります。飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。

取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常に動作するか確認する。正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因になります。

禁止
分解・改造をしない。特にコードの被覆を切つて他の機器の電源を取るの、絶対におやめください。事故・火災・感電の原因になります。

禁止
視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けない。事故・ケガの原因になります。

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わない。制動不能・火災の原因になります。

助手席エアバッグの近くに取り付け・配線をしてない。エアバッグの動作を妨げ、死亡事故・ケガの原因になります。

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけない。事故・火災の原因になります。

禁止
水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けない。火災・故障の原因になります。
通風孔・放熱板をふさがない。火災・故障の原因になります。

取り扱い上のご注意

- 本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない。本機側の雑音や誤動作の原因になったり、電話や無線機の正常な送受信ができなくなる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをおすすめします。また、リモコンスタート・カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。
- 大きな音量で聴き続けると本機は徐々に熱くなります。温度上昇は異常ではありませんが、煙が出たり変な臭いがした場合は直ちに使用を中止してください。

必ずお読みください

- 本機取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に取付を依頼してください。
- 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。

■ 次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

- 作業には時間がかかります。明るいうちに終了できるように余裕を持って作業してください。
- 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報をお買い上げ店より入手してください。
- 車のインパネ等の「取り付け取り外し情報」をお買い上げ店から入手してください。
- 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分であることを確認してください。
- 接続の際は、コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- 組み合わせる製品によって使用できない場合があります。組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
- 不明な点はお買い上げ店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。

注意

強制
車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジが緩まないように確実に締め付ける。ネジが緩み、事故・故障の原因になります。

コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当てないよう配線する。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。

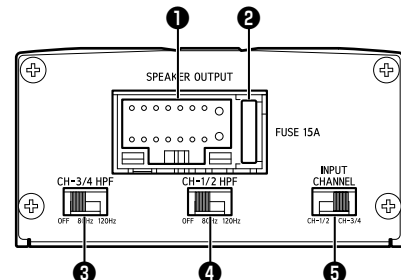
付属部品を指定通りに使い、確実に固定する。付属の部品以外の使用や指定用途以外の使用は、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できず外れて運転の妨げとなり、事故・故障の原因になります。

禁止
コード類は絶対に途中で切断しない。コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が動かなくなり、火災の原因になります。

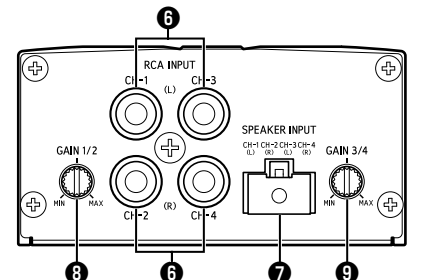
コード類の配線は、車体の高温部に接触させない。火災や感電の原因になります。

基本操作

各部の名称



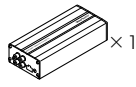
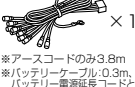



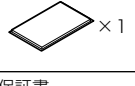



- 1 スピーカー出力/電源端子
 - 2 ヒューズ(15A)
 - 3 CH-3/4 HPF
 - 4 CH-1/2 HPF
 - 5 チャンネル切替スイッチ
- HPF周波数を切り替えます。[OFF/80Hz/120Hz]
- 入力チャンネル数を切り替えます。
CH-3/4: CH-1/2/3/4のL/Rにを入力した信号をそのまま出力します。(初期設定)
CH-1/2: CH-1/2のL/Rにを入力した信号を4チャンネル出力します。



- 6 PIN接続コード入力端子
 - 7 スピーカーコード入力端子
 - 8 GAIN 1/2
 - 9 GAIN 3/4
- AMP-VOLUMEを設定します。
[min ~ cen(2V入力) ~ max]
基本はCenterでご使用ください。

取り付けと接続

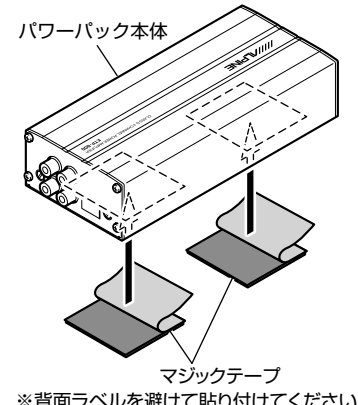
1. 付属品

パワーアンプ本体	電源/スピーカーコード(1.5m)	バッテリー電源延長コード(3.5m)
 × 1	 × 1	 × 1
PIN接続コード(1.5m)	スピーカーコード(1.5m)	マジックテープ
 × 2	 × 1	 × 1
ギボン端子(オス・メ)	取扱説明書	保証書
 × 各4		

2. 取り付ける

- 1 車を安全で平坦な場所に停める。パーキングブレーキをかけ、イグニッションキー(エンジンキー)を抜く。

- 2 取り付け場所(シート下など)を設定する。
●おおよそのレイアウトを決め、コードの長さが十分か確認する。
- 3 本機の下面に付属のマジックテープを必要な長さにカットして貼り付ける。場所により、両面テープ(別売)などを使用して本機をしっかりと取り付ける。



※背面ラベルを避けて貼り付けてください。

3. 接続する

1 はじめに

- 接続は「奥までしっかり差し込んで」ください。
- コードの被覆がない部分や使用しないコード類はテープなどで絶縁してください。

2 バッテリー端子を外す。

- コンピューターが装着されている車は、バッテリーの端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。

3 各コードを接続する。

- 接続例を参照して正しい接続をする。
- 取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わない。

4 ヘッドユニットを接続する。

接続方法には、PINコード接続とスピーカーコード接続の2種類があります。ご使用になっているヘッドユニットを確認してください。接続例については、6ページをご参照ください。

5 スピーカーを接続する。

コードについて(接続例を参照)

コード名称	補足説明
リモートオンコード	ナビゲーションのアンプリモートオンコード、またはリモートオンコードと接続してください。
アースコード	車両の金属部分へ確実に接続してください。
バッテリー電源コード/ バッテリー電源延長コード	車両のバッテリー電源コードに接続してください。

■ 車両雑音から守るために

- アースコードを車体の金属部分に確実に固定してください。
- バッテリー電源コードとPIN接続コードはできるだけ離してください。
- 本機や本機からのコードを車両配線から離してください。
- ノイズサプレッサーを使う場合は、できるだけ本機から離してください。

各コードの配線について

- 安全のため、バッテリー電源コードは最後に取り付けてください。
- コードを持って本機を持ち運ばないでください。コードが断線したり、本機が落下するおそれがあります。

4. 確認する

- 1 コード類を固定する。
● コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当たらないよう配線する。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。
- 2 バッテリー端子を接続する。
- 3 イグニッションキー/カーオーディオ電源をONにして、本機の動作が正しいこと(音が正しく出ているかなど)を確認する。
- 4 ホーン/ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。

(平成30年5月現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談/お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

<電話でのお問い合わせ>
TEL: 0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS: 20秒 10円)
一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。
TEL: 03-6704-4926



<FAXでのお問い合わせ>
FAX: 045-522-8700

- 電話受付時間(日、祝日、弊社休業日を除く)
月～金: 9:30～17:30
土曜日: 9:30～12:00 13:00～17:00
- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関するご質問と回答をご紹介します。

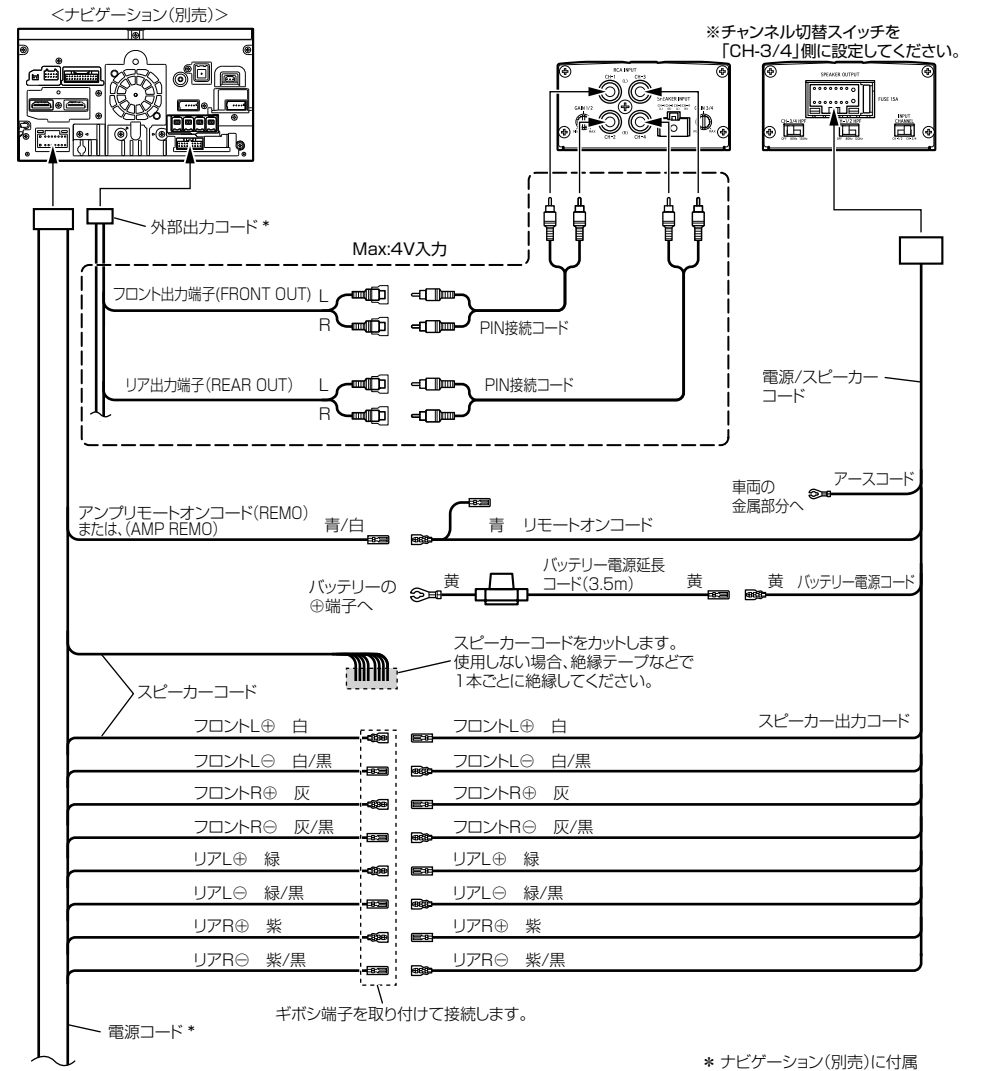
修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区高草町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/広島県/鳥取県/徳島県/香川県/愛媛県/高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/沖縄県

接続例

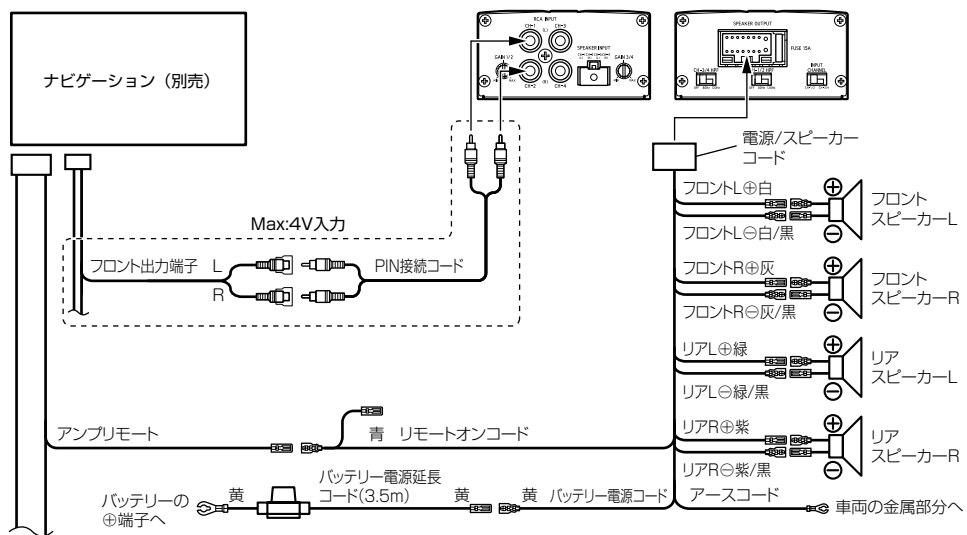
4ch入力4スピーカーシステム

■ アルパイン製ナビゲーション(車種専用電源コード)に接続する場合



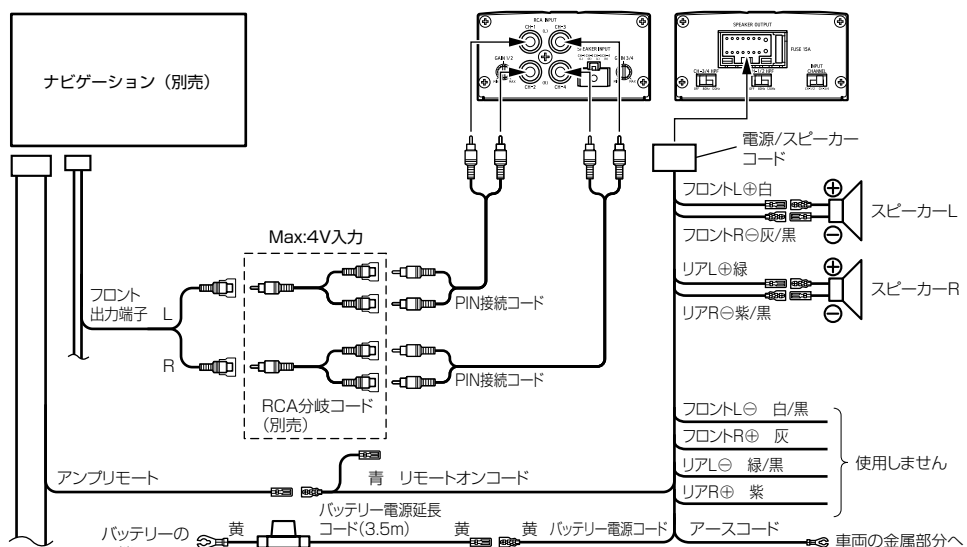
※注意:スピーカー2～8Ωを接続

2ch入力4スピーカーシステム



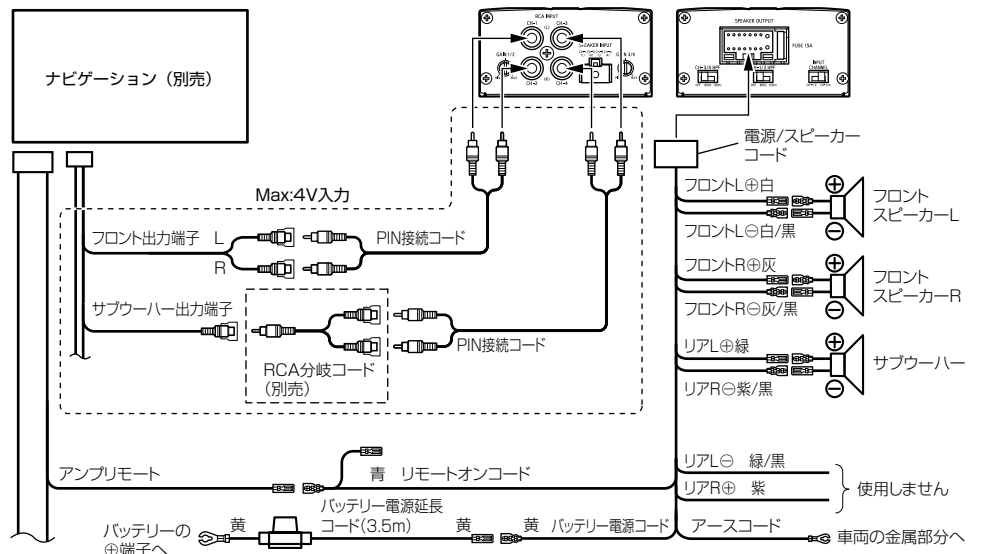
- ※チャンネル切替スイッチを「CH-1/2」側に設定してください。
- ※音質調整のフェーダー機能はご使用になれません。
- ※注意:スピーカー2～8Ωを接続

4ch入力2スピーカーシステム(ブリッジ接続)



- ※チャンネル切替スイッチを「CH-3/4」側に設定してください。
- ※スピーカー出力が2倍になります。
- ※注意:スピーカー4～8Ωを接続

4ch入力3スピーカーシステム(ブリッジ接続)



- ※チャンネル切替スイッチを「CH-3/4」側に設定してください。
- ※サブウーハー出力が2倍になります。
- ※サブウーハーの帯域調整はナビ側で行ってください。
- ※注意:スピーカー2～8Ωを接続/サブウーハー4～8Ωを接続

スピーカーコード接続することができます

(スピーカーコード・ギボシ端子別途必要)

- ナビゲーションにRCA出力端子がない場合は、スピーカーコードに直接接続してください。
- 1 ナビゲーションのスピーカーコードがギボシ端子ではない場合、右図のようにギボシ端子を装着します。
- 2 フロントL/R、リアL/Rの極性を間違えないように各コードを接続します。スピーカーコードの配線色異なる場合は、それぞれに対応したコードに接続してください。

